

命を守る訓練



今年度初めての「命を守る訓練」を行いました。入学してまだ1週間の1年生児童も、放送や先生の指示をよく聞いて、グラウンドまで避難することができました。全校児童と全教職員合わせると800人近くの方が、落ち着いて訓練に取り組むことができました。最後には、消火器の使い方について、瑞穂消防署の職員の方から丁寧に教えていただきました。

実際に、大きな地震が起こったり、火事が発生したりした場合に、今日と同じように落ち着いて避難できるとは限りません。「自分の命は自分で守る」ために、どのように行動するとよいかについて、家庭でもぜひお話しください。よろしくお願いします。